



文化財特別公開事業

ぐるっとまちじゅう博物館 2017の開催

～中世の荘園が息づく谷 流谷・下天見～

中世荘園の景観が現代に伝わる河内長野市天見・流谷地区で、歴史的景観を活かした催しを11月11日(土)・12日(日)に開催します。事業の舞台となる流谷地区は、京都の石清水八幡宮の荘園があった場所で、棚田、民家や小川が美しい里山景観を形作り、中世以来の人とひとの繋がりが祭礼の中で息づく稀有な地域で、訪れた人を中世世界へと誘い、心の安らぎを与えています。

この催しでは、景観の解説、破損した棚田の石垣を伝統的技術で修復する体験事業や伝統的祭礼の体験等、地域の歴史と文化を体験できる多様なイベントを行います。また、同時開催される地元の天見小学校のオープンスクールでは、児童が地域に伝わる歴史を題材とした寸劇や紙芝居などを行います。

今回の事業については、大阪市立大学都市計画研究室が当地域の景観的特徴とこれを維持している人の営みやつながりについて研究を行っていたことがきっかけとなり、地域住民や小学校の賛同を得て、実現につながりました。当日は、学生、地域住民、児童、文化財ボランティアなど多彩な人材の参画のもとに事業を進めます。

1. 期間

11月11日(土)10時～17時・12日(日)10時～15時

2. 場所：流谷・下天見地区

詳細は別紙ちらし参照

3. 実施イベント

11日・12日実施

パネル展示／スタンプラリー／現地散策・風景を切り取ろう！

11日のみ

天見小学校児童による歴史文化に関する催し／棚田イルミネーション

12日のみ

石垣修復体験／勸請縄掛けの縄をつくろう！

詳細は別紙ちらし参照

問い合わせ 河内長野市教育委員会ふるさと文化財課 (☎0721-53-1111)

流谷・下天見の歴史と景観

地区の歴史

天見川の支流である流谷川の流域に形成された谷部に流谷地区・下天見地区の両集落が展開しており、中世の荘園の趣を今に伝える、美しい景観が残っています。

この地は、中世に石清水八幡宮の所領である甲斐庄山郷として発展し、谷の中心に鎮座する八幡神社は、長暦3年(1039)に石清水八幡宮の別宮として勧請され成立したと伝えられています。

地区には、文永8年(1271)の「平基重寄進状」や延元5年(1340)に製作された鉄製湯釜等、古い文化遺産が伝わり、中世から続く歴史の深さを感じさせます。

江戸時代になると、この谷は流谷村、下天見村として分割されますが、様々な祭礼は、甲斐庄山郷をともに運営してきた中世以来の人の絆によって継承されています。

地区の景観

地区は、流谷川が地盤を侵食して形成した谷地形となっており、川沿いの道路からは、斜面に広がる棚田や神社などを眺望できます。また、八幡神社を中心として民家・棚田・ため池・石造物等の歴史的景観の構成要素が分布し、里山集落としての統一的な風致が保たれています。加えて、道路と河川の高差が比較的小さいため、地区内を通る主要な道路の両側には棚田・河川・水路が交互に行きかい、連続的な景観の変化を楽しむことができます。

このような景観は、江戸時代中期頃に描かれたとされる流谷村の古絵図にも表現されており、古くからの景観が現在まで大切に残されてきていることが分かります。そして、景観だけでなく、八幡神社の探湯祭(くがたち)や勧請祭(勧請縄かけ神事)といった古くから伝わる祭礼も現在まで継承されています。

文化財特別公開
まぢじゅう
博物館 2017

中世の荘園が息づく谷

ながれたに しもあまみ
～河内長野市 流谷・下天見～

2017.11.11 土→11.12 日

ぐる博関連事業

講演会・シンポジウム 10月21日(土) 13時～16時20分(12時開場) 天見小学校 体育館にて開催

講演 「流谷地区の歴史と文化」 河内長野市職員
「多様な主体で住み継ぐ農村再生」 佐久間 康富氏 和歌山大学准教授

10月5日(木) 受付開始 河内長野市教育委員会ふるさと文化財課まで電話で申込
0721-53-1111 (内線 748,749,750) 募集人数 100名(先着順) 参加費無料

流谷・下天見写真展 10月27日(金)～11月10日(金) 市役所1階市民サロンにて展示

流谷と下天見の歴史と文化などを写真やパネルで紹介いたします。

南海高野線 時刻表

河内長野駅 高野山方面 土・休日 時刻表

9	5	21	27	31	36	42	53
10	5	20	28	31	42	52	
11	5	20	28	41	48	58	
12	18	28	48	58			
13	17	27	30	48	58		
14	3	17	27	30	48	58	
15	17	27	30	48	58		
16	17	28	44	53			
17	9	22	27	31	47	53	
18	5	18	27	31	46	53	
19	4	6	11	17	35	37	53
20	6	17	22	35	37	55	

●字=特急こうや・りんかん 林間田園都市・橋本に停車
全車座席指定(特急券をお買い求めください)
●字=快急 三日月町・美加の台と林間田園都市以遠の各駅に停車
●字=急行(●字=2扉車) 各駅に停車
●字=区急 各駅に停車
●字=各停 各駅に停車
三印=三日月町行
林印=林間田園都市行
橋印=橋本行
無印=高野山行
○印=終着駅で高野山行に接続
▲印=終着駅で高野山行に接続

天見駅 なんば方面 土・休日 時刻表

9	22	34	46	
10	10	22	47	59
11	18	30	48	59
12	30	48	59	
13	20	30	48	59
14	20	48	59	
15	18	43	57	
16	21	32	44	57
17	5	22	43	57
18	23	35	46	58
19	10	33	40	58
20	9	34	45	58

●字=急行(●字=2扉車) 河内長野までの各駅と金剛・北野田・堺東・天下茶屋・新今宮に停車
●字=区急 北野田までの各駅と堺東・天下茶屋・新今宮に停車

※河内長野駅方面から天見駅にお越しの際は、急行・区急をご利用ください。
各会場とも駐車場はございません。南海高野線をご利用ください。

主催 河内長野市教育委員会 河内長野市
後援 大阪府 大阪府教育委員会 河内長野市観光協会 南海電気鉄道株式会社 南海バス株式会社
問合せ 0721-53-1111(内線 748,750) 河内長野市教育委員会 ふるさと文化財課



ガイド & スタンプラリー MAP



ゴール受付時間
11/11 (土) 11時20分→17時20分
11/12 (日) 11時20分→15時20分

スタンプラリーゴール
 2.3km

11/11 (土) 11時→17時
11/12 (日) 11時→15時

① 国登録有形文化財 南天苑本館 特別公開

東京駅的设计などを手がけた「辰野片岡建築事務所」の設計による貴重な近代日本建築です。大正2年(1913)に堺市大浜公園に建てられ、昭和10年(1935)に現在地に移築されました。平成15年に国登録有形文化財に登録。

公開場所 玄関・ロビー・庭園 / 見学無料
 ※客室や庭園内には立ち入らないようにしてください

12時55分→14時55分
 入場14時45分まで

② 天見小学校児童による地域の歴史文化学習発表会

天見小学校児童による歴史文化遺産学習の成果を発表します。カルタや双六、寸劇で流谷・下天見の歴史文化を紹介しします。

天見小学校にて開催

スタンプ

南天苑
 または
 天見小学校
 (11/11のみ)

11/11 (土) 10時→17時
11/12 (日) 10時→15時

③ 流谷・下天見テンポラリービジターセンター

流谷・下天見の文化遺産に関するパネル展示や今回の催しの総合案内をしています。

下天見センターにて開催

スタンプ
 流谷・下天見テンポラリービジターセンター

各枠内にスタンプを押して集めて下さい
 ゴールにて抽選で豪華賞品をプレゼント

催しなどは次の色で区別しています

- 特別公開・イベントの場所と案内
- 文化財の場所と紹介

11/11 (土) 10時→17時
11/12 (日) 10時→15時

④ 風景を切り取ろう! 流谷・下天見版

文化的景観がよく眺望できるポイントに置かれたフォトブースパネルを使って、流谷と下天見の風景を写真撮影。パネルにはその風景のくわしい解説も。

4-1 から **4-4** のうち2ヶ所のスタンプでOK

スタンプ
 風景を切り取ろう

スタンプ
 風景を切り取ろう

11/11 (土) 17時→19時

⑤ 棚田イルミネーション

棚田をキャンドルでライトアップ。キャンドルの灯りのなか、大阪市立大学アコースティックギター部による演奏もあります。

八幡神社前棚田にて開催
 雨天中止

11/11 (土) 10時→17時
11/12 (日) 10時→15時

⑥ 薬師寺 (下天見)

元は八幡神社の境内にありました。元禄5年(1692)に書かれた「寺社吟味帳」によれば、茅葺屋根であったようです。今回は、本堂内部を特別に公開します。

⑦ 八幡神社

長暦3年(1039)創建。延元5年(1340)の年号が記された湯釜やいちょうの大木は、大阪府指定文化財です。社殿の背後の社叢林には野鳥などの生き物が多く生息しています。

スタンプ
 薬師寺
 または
 八幡神社

11/12 (日) 13時→15時

⑧ 八幡神社の勤請縄かけの『縄』をつくろう

市指定文化財となっている八幡神社の勤請縄かけ。その縄をなう方法を地元の方々から習う貴重な体験です。

八幡神社にて開催 / 参加費無料
 開催時間内参加自由

⑨ 金気 かなげ

川の中に赤茶色をした部分がありますが、これは酸水酸化鉄が沈殿したものです。このような水は金気水と呼ばれています。また、場所によっては橙色をした石灰華を見ることが出来ます。

⑩ 石造十三仏

十三仏が浮き彫りにされた花崗岩製の石碑です。十三仏とは、追善供養の法要の際に祀られる本尊のことです。承応2年(1653)の年号と造立者達の名前が刻まれています。

スタンプ
 金気
 または
 石造十三仏

⑪ 流谷金剛童子 葛城第十六番経塚

葛城二十八宿のひとつ。祠には不動明王が祀られており、経塚には一字一石経(経典を小石に1字ずつ写したもの)が埋納されています。

11/12 (日) 10時→12時

⑫ 石垣修復体験

棚田の石垣は里山集落の重要な構成要素ですが、その石を積みあげる技術は途絶えようとしています。石垣の修復を通じて、伝統的な石積み技術を体験できます。

参加費無料 / 小学校高学年以上(ただし小・中学生は保護者同伴)が対象
 募集人数10名程度(先着順)
 11/5より河内長野市教育委員会ふるさと文化財課まで電話で申込
 0721-53-1111(内線748,749,750)へ申込

11/11 (土) 10時→17時
11/12 (日) 10時→15時

⑬ 流谷観音堂

毎年8月18日に観音講が行われます。ぐるっとまちじゅう博物館開催期間中のみ、観音講の際の飾りつけが復元されます。

11/11 (土) 10時→17時
11/12 (日) 10時→15時

⑭ 空家活用に関するパネル展示

空家の活用方法や活用事例をテーマとしたパネル展示を行っています。

景品
 引き換え

スタンプ

南海高野線 天見駅
 各会場とも駐車場はございません。
 南海高野線天見駅をご利用ください。